

地域・学校協働活動推進事業だより

ボランの広場

令和5年10月2日
発行：猪名川町学校支援地域本部
(事務局：学校教育課)
猪名川町上野字北畑 11-1
TEL 072-766-6006
FAX 072-766-3034

第50号!

いつもありがとうございます。猪名川町の学校支援ボランティアの活動は、平成21年にスタートし、皆様のお力のおかげで今年15年目を迎えました。スタート当時の登録数は、個人登録53人、団体登録20団体374人で、全体として延べ427人でした。平成28年ごろにいったん全体で1000人ほどに増加したのですが、令和5年9月現在、個人登録95人、団体登録33団体474人で、全体として延べ567人です。個人登録数は増加していますが、団体の所属人数はそんなに増えていません。団体で活動して下さっている方々の高齢化や新しい加入者が増加しないなどの課題がどの団体でもあるようです。そんな中での日々の貴重な活動を本当にありがとうございます。

不思議なことに、お客様が笑ってくださればくださるほど、地震後（注：阪神淡路大震災）の嫌なこと、苦しいことを忘れ、心が少しずつ癒されていくんです。そうか、自分ではお客様の心を癒していたつもりでも、実は自分もまた癒されていたんだ。そのことが初めてわかり、大変感動しました。

相手を癒せば、自分も癒される。この癒し・癒されの関係は、私がたまたま芸人を職業にしているからというだけでなく、だれにでも通ずるものではないでしょうか。（桂 文珍）

「ボランの広場」第1号に掲載より

できることを
できるときに
できるところで

日進 いをぼう



清陵塾：学習の見守り

活動の様子

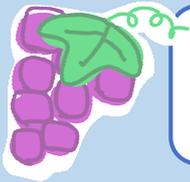
银山見学：安全の見守り



新しく始まった清陵中学校の清陵塾。さりげないヒントやアドバイスで、気付きをくださっています。



银山見学では、班ごとに移動するので、道中の安全見守りをお願いしています。



学校支援ボランティア 研修・交流会



今年度もボランティア研修会を開催します。今年は、長年子どもたちと野外あそびやキャンプをしながら、子どもたちの成長を見守って来られた、あそびとお話のデリバリー「ドコデモ」を主宰されている榎本英樹さんをお迎えして、楽しいお話をお聞きします。子どもたちとの向き合い方などのヒントをいただけたと思います。

お忙しいと思いますが、皆様でぜひご参加ください。

日時：令和5年10月31日（火）10：00～12：00

場所：猪名川町第2庁舎2階 教育委員会 委員会室

内容：10：00～ 講演会 「こどもと向き合う処世術

～寄り添いにあそびゴコロを」

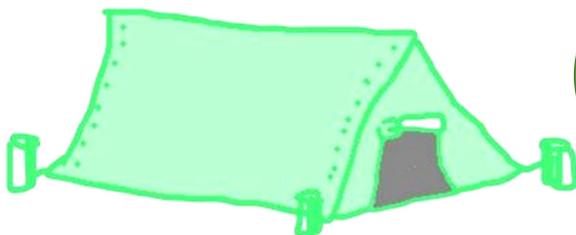


講師

えのもと ひでき
榎本 英樹 氏

（あそびとお話のデリバリー ドコデモ代表）

11:00～ 交流会



えのちゃんだよー
お会いできるのを
楽しみにしています



地域と学校の連携・協働体制推進事業、つまり学校支援ボランティアの事業が始まって15年、スタート時から登録してくださっている方の中には、もっと前から小・中学校や幼稚園で活動してくださっている方がたくさんいらっしゃいます。

「60歳まで自分のために働いてきた。仕事を辞めた今からは地域のため、人のためにボランティアをしたい。」そう言って学校支援ボランティアに登録してくださった方がいらっしゃいます。また、「自分の子どもたちが幼稚園から中学校まで本当にお世話になった。おかげで子どもたちも何とか成長できた、その恩返しがしたい。」

「昔、小学校に行けなかった時期があった、小学校へのあこがれがあって、ボランティアで小学校に行くことができ本当にうれしい。」理由はいろいろあるかもしれませんが、子どもたちはそんな優しい温かい気持ちを持った方々に見守られて、きっと優しい温かい気持ちの大人になっていくと確信しています。